

第10次交通安全基本計画 「道路交通安全の安全についての目標」について

1 交通事故死者数

(1) 交通事故死者数目標をめぐる情勢

ア 第9次交通安全基本計画作成時の交通事故死者数
4,968人（平成21年）、4,922人（平成22年）

イ 第9次交通安全基本計画の目標

i 長期予測(注1)：2,988～4,771人（平成27年）

ii 目 標：平成27年までに24時間死者数を3,000人以下とし、世界一安全な道路交通を実現する。

iii 実 績：平成26年中の死者数は4,113人であり、第9次交通安全基本計画の目標に対して1,000人以上多い状況。

昨年は一昨年より260人死者数が減少。今年は6月末時点で前年同期より32人減少。

ウ 政府方針

平成21年及び平成22年1月の内閣府特命担当大臣の談話において、次の目標を掲げている。

【平成21年1月】

「今後10年間を目途に、昨年の交通事故死者数から半減させ、2,500人以下とするという新たな政府目標を掲げ、世界一安全な道路交通の実現を目指します。」

【平成22年1月】

「平成30年を目途に、交通事故死者数を半減させ、これを2,500人以下とし、世界一安全な道路交通の実現を目指す」

エ 国際比較

目標等	人口10万人当たり の30日死者数(H22時点)	国際比較 (注2)
【第9次交通安全基本計画の目標】 <u>平成27年までに24時間死者数を3,000人以下とし、世界一安全な道路交通を実現する。</u>	2.8人	H22時点で世界 第1位
		H25時点で世界 第2位
【政府方針】 <u>平成30年を目途に、交通事故死者数を半減させ、これを2,500人以下とし、世界一安全な道路交通の実現を目指す。</u>	2.4人	H22時点で世界 第1位
		H25時点で世界 第1位

(2) 第10次交通安全基本計画の死者数目標の検討

第10次交通安全基本計画作成に伴う長期予測(注3)：2,538～3,606人(平成32年)

近年、高齢者人口の増加等に伴い、死者数の減少幅が縮小している中で、今後の死者数目標について、どう考えるべきか。

ア 長期予測の最大値を踏まえた 3,600人以下とした場合

i 第9次交通安全基本計画の目標より2割多い人数。

ii 第9次交通安全基本計画期間の減少数（約1,000人）の約4割の減少目標。

- iii 人口10万人当たりの交通事故死者数は**約3.4人**。
- iv 政府方針よりも1,100人多い人数。
- イ 長期予測の中間値(3,072人)を踏まえた **3,000人以下**とした場合
 - i 第9次交通安全基本計画の目標と同じ人数。
 - ii 第9次交通安全基本計画期間の減少数(約1,000人)と同程度の減少目標。
 - iii 人口10万人当たりの交通事故死者数は**約2.9人**。
 - iv 政府方針よりも500人多い人数。
- ウ 長期予測の最少値を踏まえた **2,500人以下**とした場合。
 - i 第9次交通安全基本計画の目標より500人少ない人数。
 - ii 第9次交通安全基本計画期間の減少数(約1,000人)の約1.5倍の減少目標。
 - iii 人口10万人当たりの交通事故死者数は**約2.4人**。
国際比較(平成25年データ)では、**最少の国**となる。
 - iv 政府方針に等しい目標値。
- エ 現状の交通事故死者数の約半数を踏まえた**2,000人以下**とした場合
 - i 第9次交通安全基本計画の目標より1,000人少ない人数。
 - ii 第9次交通安全基本計画期間の減少数(約1,000人)の約2倍の減少目標。
 - iii 政府方針よりも500人少ない人数。

2 交通事故死傷者数

(1) 交通事故死傷者数目標をめぐる情勢

- ア 第9次交通安全基本計画作成時の交通事故死傷者数
916,183人(平成21年)、901,216人(平成22年)
- イ 第9次交通安全基本計画の死傷者数目標
 - i 長期予測(注1) : **721,871人~1,399,448人(平成27年)**
 - ii 目 標 : 平成27年までに死傷者数を**70万人以下**にする。
 - iii 実 績 : 平成26年中の死傷者数は **715,487人**であり、第9次交通安全基本計画の目標に対して、**あと約15,000人**にまで減少。

(2) 第10次交通安全基本計画の死傷者数目標の検討

第10次交通安全基本計画の長期予測(注3) : **512,349人~610,543人(平成32年)**

- ア 長期予測結果の最大値(約61万人)を踏まえた **60万人以下**とした場合
第9次交通安全基本計画の目標より10万人減少※。
- イ 長期予測結果の最小値(約51万人)を踏まえた **50万人以下**とした場合
第9次交通安全基本計画の目標より20万人減少※。
※平成23~26年の4年間の死傷者の減少数、約18万6,000人とほぼ等しい。
- ウ 現通事故死傷者数の約半数を踏まえた **40万人以下**とした場合
平成26年中の交通事故死傷者数(約72万人)の約半数。
※平成23~26年の4年間の死傷者の減少数、約18万6,000人。

注1 「道路交通安全に関する基本政策等に係る調査」(平成22年3月)

注2 国際道路交通事故データベース(IRTAD)による。

注3 「道路交通安全に関する基本政策等に係る調査」(平成27年3月)